

近畿エリア  
磨く



取締役兼常務執行役員  
近畿統括本部長

長谷川 一明

地域の皆様と連携し、エリアの活性化を進めます

近畿エリアでは、利便性・快適性に優れ、安心・信頼される鉄道輸送サービスの提供を機軸に、創造事業部門と一体になって、お客様や地域の皆様の暮らしを豊かにする価値を提供することをめざしています。地域の皆様と連携し、事業活動を通じた地域の活性化に向けた具体的な取り組みを積み重ねることに加え、大阪環状線改造プロジェクトや京都鉄道博物館プロジェクトをはじめとするプロジェクトを推進し、魅力ある豊かな近畿エリアの創造に貢献したいと考えています。

京都・梅小路エリアにおいては、2016年春の京都鉄道博物館開業を見据え、世界的な観光都市・京都の新しい魅力づくりに、地域の皆様とともに取り組んでいます。

地域の皆様とともに、京都・梅小路  
みんながつながるプロジェクト  
(京都・梅小路まちづくり推進協議会)  
に取り組んでいます

2016年春の京都鉄道博物館の開業を契機に、京都駅から梅小路公園周辺までのエリアにおける持続的な回遊性の向上やにぎわいづくりを目的として、エリア内の企業や団体の皆様に参加していただき、京都市や地域の皆様と一緒に、具体的な取り組みを進めています。

‘16春開業 京都鉄道博物館

博物館運営を通じて地域の活性化に貢献し、地域経済・文化の発展に貢献できる企業となれるように「地域と歩む鉄道文化拠点」を基本コンセプトにしています

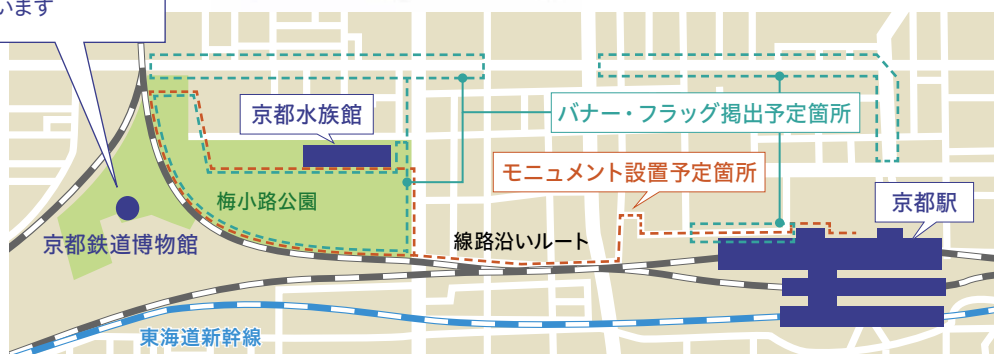
安心して楽しく歩いていただくためにモニュメント(25体程度)を設置し、パナー・フラッグを掲出します

モニュメント例(イメージ)  
(D51形、C62形蒸気機関車をデザイン)

パナー例(イメージ)



エリア内の一体感向上のために、地域の皆様とともに清掃活動を実施しています



Voice 社外からの一言

「水と共につながる、いのち。」をコンセプトに2012年3月に開業した京都水族館



水族館、鉄道博物館、公園というそれぞれの強みが発揮できるようなコラボレーションを期待します

京都水族館は、「見る水族館」から「感じる水族館」へというコンセプトでお客様のコミュニケーションを促進する施設をめざしています。水族館と鉄道博物館、公園という3つの組み合わせは、文化エリアとして類を見ず、地域コミュニティの核になりえます。地域共生の答えは地域にあり、今回のプロジェクトでは、JR西日本主導で地域のさまざまな人がつながった意義が大きいですね。今後ともJR西日本が地域共生企業としての真骨頂を発揮し、それぞれが強みを発揮できるようなコラボレーションができればと思います。

オリックス水族館(株)  
代表取締役 三坂 伸也 様

